

ステップアップ研修「ものづくり診断スキル研修」セミナーのご案内

1.目的

平成 28 年度の研修目的は、平成 27 年度の科目の中小企業診断士のものづくり企業のコンサルティングに必要な「ものづくりの基本技術やマネジメントの QCT(品質・コスト・リードタイム)技法」等のスキルを踏襲し、新たに事例企業の見えない資産を分析し、企業の成長性や技術力を的確に見極める事業成長の「目利き力」を習得し、診断技法とのシナジー効果を発揮した「新たな事業活動」の経営計画の策定の指導・支援に活用し、ステークホルダーに事業性の高い評価を受けることを狙いとします。

2. 申込先・募集人員・受講料

・申し込み先 fzl00343@nifty.ne.jp

・募集人員 8 名

募集人員に達した場合、締め切らせて頂きますので、ご了承ください。
但し現場改善&事例研修等を GD で実施する為、最少催行人員 4 名とします。

・受講料:5 万円

3.講師

「ものづくり診断スキル研修」セミナーの全科目を主幹の長濱が担当

4 診断助言業務実績証明書の発行

現場改善の実務は受診企業から所要日数(現場改善実務+報告書纏め)に応じて診断助言を受けたことが証明されます。

5.研修会場

研修会場:さいたま男女共同参画推進センター、又は OLS 会議室(大宮法科大学院)
参加人員確定次第、会場を3カ月前より予約し、参加者に連絡いたします。

6.対象者

ものづくり企業の指導・支援に意欲をお持ちの方

7.セミナーの仕組み

- ・生産管理の基本～新生産方式 ～メイクマネーの現場改善～目利き力を生かした事業計画作成支援
- ・中小企業診断士の営業戦略

以上

「ものづくりの診断スキルの向上」セミナースケジュール表

項目	研修カリキュラム		期日
I 生産現場の診断の基礎	1	生産現場の管理の改善 ① 現場管理 ④ 品質管理 ⑦ 作業管理 ② 生産性管理 ⑤ 設備管理 ⑧ モラール ③ 安全衛生管理 ⑥ 現品管理	6月11日 (土)
	2	見える化で現場の改善 ① 見える化の意義 ③ QCDSの見えるか ② 4Mの見える化 ④ 経営の見える化	
	3	IE手法の狙いと活用 ① 稼働分析 ③ 時間研究 ② 工程分析 ④ 動作研究	
II 今日的診断テーマの実務	1.	5Sによるコストダウン ① 5S活動の基本 ③ 5Sによる財務効果 ② 原価要素を下げる ④ PQCD別・5Sのポイント	7月23日 (土)
	2.	工場現場のムダの削減 ① ムダとは何か ④ 見えないムダ ② ムダとりの10の原則 ⑤ 材料・時間・経費のムダ ③ 見てわかる7つのムダ ⑥ 気がつくムダはいくつか	
	3.	製造リードタイムの短縮 ① 製造リードタイム短縮の必要性 ③ 生産日程計画 ② 製造リードタイム短縮の手順 ④ 進捗管理システム	8月27日 (土)
	4.	変種変量生産のセル生産 ① 変種変量生産の概要 ③ セル生産の形態 ② セル生産とは ④ セル生産の仕組み	
III 工場実査の実践	1	工場見学 ① HPでの事前調査 ③ 設備・工具類の内製に注目 ② 作業員周辺の3Sに注目 ④ 工場内の掲示物に注目	9月or 10月
	2.	GDによる現場改善の実践 ① 現場探検 ③ ムダの総点検 ② IEによる改善 ④ 段取改善	
IV 事例研修	GDによる事業計画書の事業性評価に基づく課題解決	◆技術力・経営力の事業性評価による課題解決の提案 ・経営実態(定量・定性) ・業種・業界の動向、地域の動向 ・新製品・サービスの評価 (内部環境) (外部環境)	9月24日
V 中小企業戦略の営業診断士	◆中小企業診断士のコンサルメニューとマーケティング ① コンサルティングに必要なスキル ② リピートを生むセミナー講師になるには		10月22日 (土)
	◆対象者:製造業の管理・監督者及び班長向けセミナーの企画書の提案 ① セミナーの趣旨・目的&カリキュラムの作成		